

農業塾第3講 病虫害防除と管理作業



第3講は病虫害防除の基礎知識です。農薬の種類や特徴・効果的な散布方法をJA指導員より写真を使い、分かりやすく解説、症状と対策について学びました。

病虫害の防除には農薬散布は大変効果的ですが、農薬には使用基準が定められているため、きちんとした知識と責任を持って使用してください。特に、飛散や登録品目の確認は十分注意してください。



講義を終えて現地へ移動。

前回定植をした野菜の管理作業をJA指導員より教わりながら一緒に作業しました。

トマトは実を大きくするために一本仕立てとし、わき芽と下葉を整理。風通しと日当たりを良くすることで、健全で病気に強くなるそうです。この時のトマトは、2段目まで花が咲き、早いものは1段目に小さな実がなっていました。



つづけて、なす・キュウリ・ピーマンの管理作業を行いました。

どの作物も定植した苗がしっかり根付き元気いっぱいです。各々の作物で仕立て方が違うため、塾生も悪戦苦闘。いろんな発見があったようです。

管理作業の基本は、下葉の整理と伸ばす枝の選定です。作物の特性を理解し、健全な側枝を選定しましょう。

事務局の近本からひとこと

野菜もすくすく成長し、少しずつ実を結び始めました。大切に育てていきます！